

科目名	生薬化学			学年	類型・コース	単位数
				3年	総合選択 G1・工業(バイオとかがく)	2単位
学習の目 標	工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。					
教科書 副教材	主たる教材：自作プリント 副教材：なし					
評 価	評価法	定期考査や小テスト、提出物の内容、授業に対する取り組みや意欲を総合的に評価する。				
	評価 観点の 趣 旨	a	知識・技術	生薬についての知識を理解しているかを定期考査や小テストなどで確認します。		
		b	思考・判断・表現	生薬について多角的に考え、説明できるかを授業での発表や反応、レポート、定期考査などで確認します。		
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業での発表や反応、理解を深めるノートやレポート、追加課題の考査への出題などで主体的に取り組んだかを確認します。		
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学 期	4月	6	春の七草	春の七草、中国医学と漢方医学について学習する。	小テ スト 期 末 考 査	発表 期 末 考 査	発表 ノ ー ト 振 り 返 り
	5月	8	人参や甘草	肝機能を正常化する漢方薬、滋養強壯の漢方薬について学習する。			
	6月	8	当帰、芍薬、地黄、附子、大黄	婦人病の聖薬、名医が使いこなす漢方薬について学習する。			
	7月	4	麻黄、ロート根、阿片	期末考査と解答、近代薬になった漢方薬について学習する。			
夏休み							
2 学 期	9月	8	秋の七草 健康茶	秋の七草や健康茶、食生活に活かされている生薬について学習する。	小テ スト 期 末 考 査	発表 期 末 考 査	発表 ノ ー ト 振 り 返 り
	10月	8	薬用植物の栽培	薬用植物の栽培、利用や漢方処方組み立てについて学習する。			
	11月	8	色や香りのある生薬	色や香りのある生薬、動物や鉱物の生薬について学習する。			
	12月	4	薬食同源の食文化	期末考査と解答、身近な薬草、薬食同源の食文化について学習する。			
冬休み							
3 学 期	1月	6	ハーブ	ハーブの種類、栽培と収穫方法、アロマセラピーについて学習する。	小テ スト 期 末 考 査	発表 期 末 考 査	発表 ノ ー ト 振 り 返 り
	2月						
	3月						

担当者からのメッセージ（学習方法など）
東洋医学の基礎になる漢方薬について学びます。その中に含まれる成分や体に対する作用などを化学的に学習していきます。ICTを用い、写真や実物も見ながら詳しい知識を付けていきます。健康に左右する食品に活かされている薬用植物の力を学びましょう。